

「第84期 定時株主総会」資料



いちよし証券株式会社
2026年6月20日（土）

第一部：決算の状況

(2026年3月期連結決算)

1. 収支の状況

- ◆ 営業収益は、前期比30.7%増 (57億7,500万円増加) の245億7,900万円
- ◆ 経常利益は、前期比159.1%増 (38億2,900万円増加) の62億3,600万円
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比180.8%増 (28億2,800万円増加) の43億9,200万円

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額	2026/3			
					1Q	2Q	3Q	4Q
営業収益	18,804	24,579	30.7%	5,775	4,627	5,976	6,613	7,362
純営業収益	18,762	24,508	30.6%	5,745	4,615	5,957	6,599	7,335
販売費・ 一般管理費	16,476	18,347	11.4%	1,870	4,235	4,494	4,772	4,845
営業利益	2,285	6,160	169.5%	3,874	380	1,463	1,827	2,489
経常利益	2,406	6,236	159.1%	3,829	401	1,496	1,855	2,483
特別損益	▲21	▲28	—	▲6	10	22	▲0	▲61
法人税等	820	1,815	121.2%	995	186	459	625	545
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,564	4,392	180.8%	2,828	226	1,060	1,230	1,875

2. 純営業収益の内訳

◆受入手数料は、委託手数料及びその他の受入手数料(信託報酬等)の増加等により前期比30.3%増(55億5,600万円増加)の239億200万円

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額	2026/3			
					1Q	2Q	3Q	4Q
受 入 手 数 料	18,346	23,902	30.3%	5,556	4,419	5,839	6,460	7,183
ト レ ー デ ィ ン グ 損 益	45	198	332.0%	152	75	35	45	41
そ の 他 の 営 業 収 支	241	264	9.2%	22	86	56	53	68
金 融 収 支	128	142	11.1%	14	34	26	40	41
合 計	18,762	24,508	30.6%	5,745	4,615	5,957	6,599	7,335

3. 受入手数料の内訳

- ◆株券の委託手数料は、前期比36.6%増 (15億8,300万円増加) の59億300万円
- ◆投資信託の募集・売出し手数料は、前期比9.5%増 (1億5,100万円増加) の17億5,500万円
- ◆その他の受入手数料 (信託報酬等) は、前期比31.5%増 (37億400万円増加) の154億6,100万円

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額	2026/3			
					1Q	2Q	3Q	4Q
受 入 手 数 料	18,346	23,902	30.3%	5,556	4,419	5,839	6,460	7,183
委託手数料の主な内訳								
株 券	4,320	5,903	36.6%	1,583	1,125	1,458	1,536	1,783
募集・売出し手数料の主な内訳								
投 資 信 託	1,603	1,755	9.5%	151	331	435	518	470
その他の受入手数料の主な内訳								
信 託 報 酬 等	11,756	15,461	31.5%	3,704	2,813	3,787	4,229	4,631
信 託 報 酬 等 以 外	560	670	19.5%	109	117	139	151	261
計	12,317	16,131	31.0%	3,814	2,930	3,926	4,381	4,893

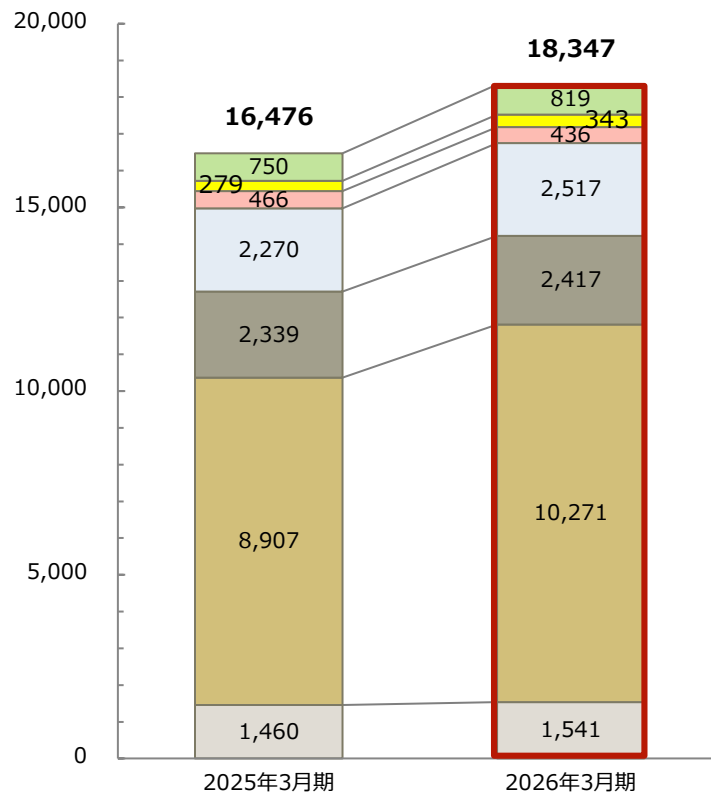
4. 販売費・一般管理費の内訳

◆販売費・一般管理費は、人件費の増加等により前期比11.4%増(18億7,000万円増加)の183億4,700万円

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
取引関係費	1,460	1,541	5.6%	81
人件費	8,907	10,271	15.3%	1,363
不動産関係費	2,339	2,417	3.3%	77
事務費	2,270	2,517	10.9%	246
減価償却費	466	436	▲6.5%	▲30
租税公課	279	343	23.1%	64
貸倒引当金繰入	0	—	—	▲0
その他	750	819	9.1%	68
合計	16,476	18,347	11.4%	1,870

(百万円)

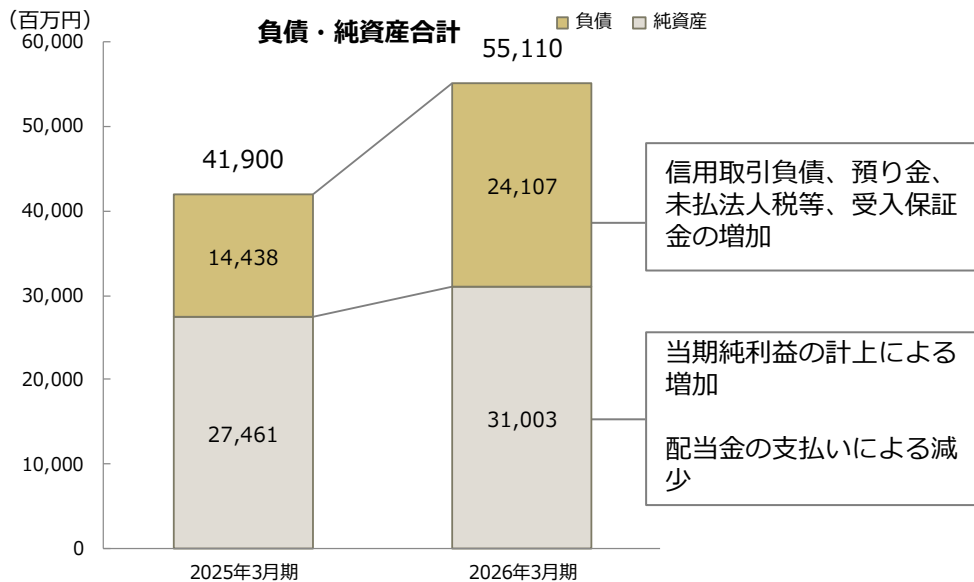
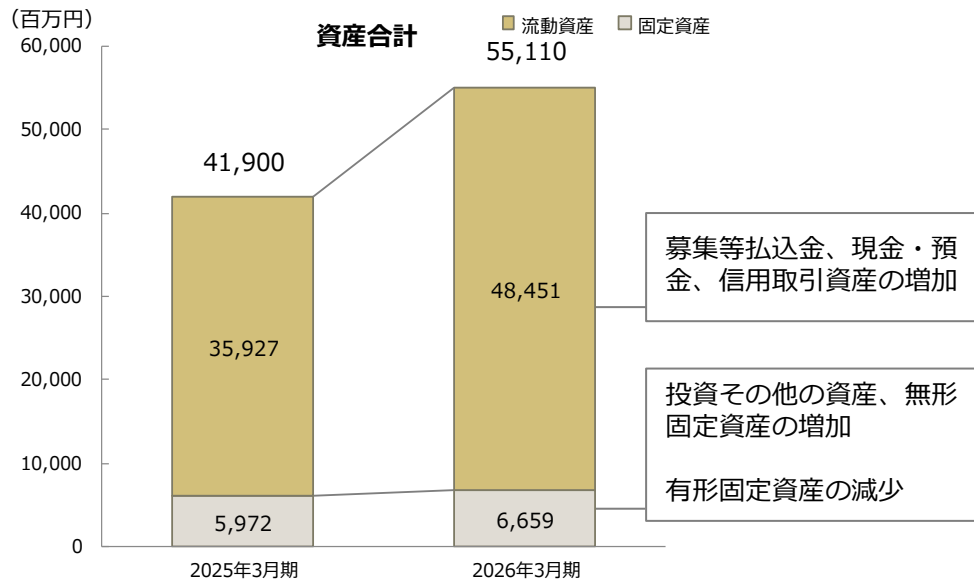


<参考> 2026年3月期 固定費・変動費 (単体)

固定費	12,374
変動費	4,796

(単位：百万円)

貸借対照表



財務の状況

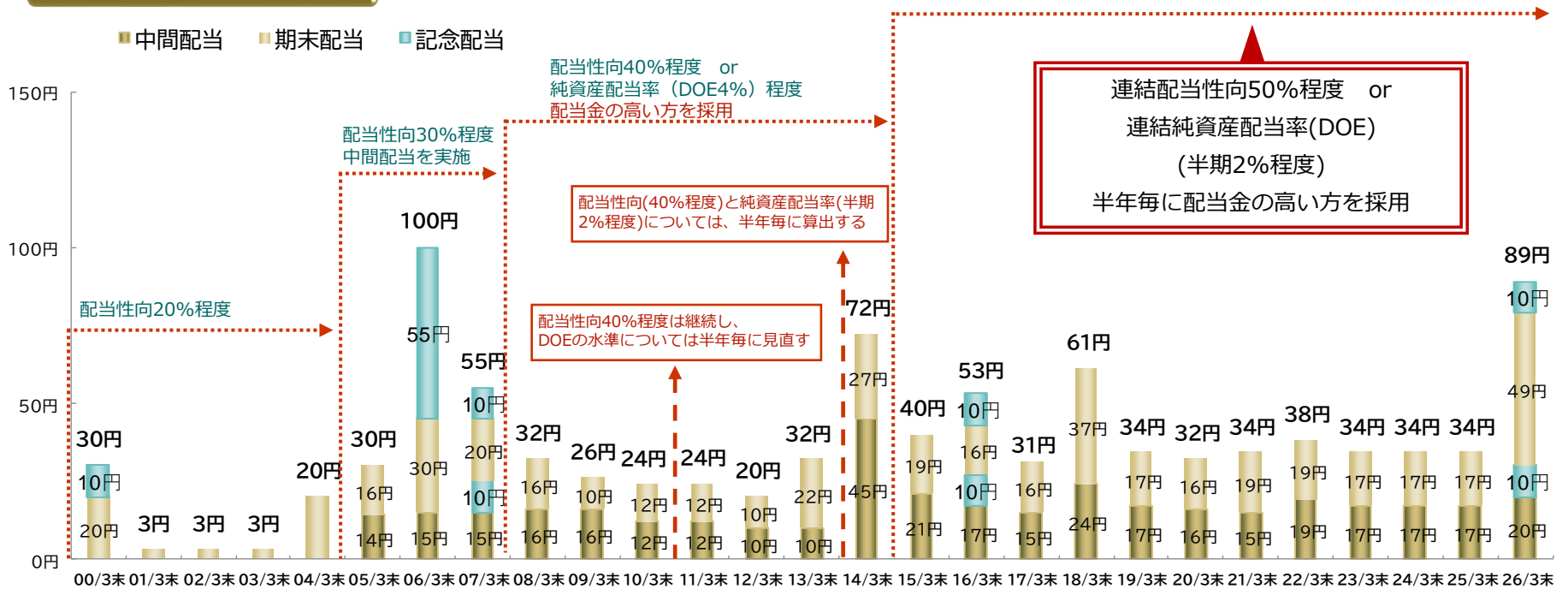
	2026年 3月期	前期末比 増減
自己資本比率 (%)	56.2	▲9.2
1株当たり純資産 (円)	962.66	100.81
自己資本規制比率 (単体) (%)	448.4	0.4

	2026年 3月期	前期比 増減
1株当たり当期純利益 (円)	137.32	90.21
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	15.0	9.5

- 当社は、株主還元を経営上の重要課題と捉えています。業績連動型の配当方針を基本とし、配当性向をベースとした配当を行っていますが、株主の皆様への適切な利益還元を継続して充実させていくことを目的として、純資産配当率（DOE）についても勘案して配当額を決定しています。

配当の状況

配当額・配当性向等の推移（1株当たり）



	自己株式の消却	平均単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000株	265 円	20.2%
2008年1月～2008年3月	1,699,200株	1,032 円	3.5%
2008年11月～2009年1月	1,957,500株	673 円	4.2%
2019年6月	2,000,000株	871 円	4.5%
2022年5月	2,000,000株	645 円	4.7%
2023年8月	2,500,000株	644 円	6.2%

合計 21,997,700株

(参考)

1998年3月末発行済株式総数
58,585,401株

↓ この間 37.5%を消却 ↓

2026年3月末発行済株式総数
37,931,386株

第二部：中期経営計画「3・D」の総括

いちよしの credo

「いちよしの存在価値」

一人一人のお客様のお役に立つことにより、
地域社会と証券市場の発展に貢献する

社員のために

社員の個性を尊重し人材の育成に努めます。
チームワークを重視し、明るく風通しが良い
職場環境作りに努めます。
社員が能力を活かし情熱を持って業務を遂
行できるような自由闊達な企業風土作りに
努めます。

株主のために

持続的な業績拡大を目指し企業価値の向上
に努めます。
事業の収益性と財務の健全性を高め株主の
皆様への利益還元を重視します。
経営の透明性を確保するため情報を適切に
開示しIR活動に努めます。

お客様のために

お客様の話を良くお聞きし、お客様の立場に
立ち、真心を込めてアドバイスをします。
社会や市場の変化に対応した質の高いサー
ビス・商品・情報を提供します。
孫子の代までも継続してお役に立てるよう
に努めます。

社会のために

金融・証券市場の担い手として社会の発展
に貢献します。
法令・諸規則を遵守し、高い倫理観を持って
行動します。
社会貢献活動を継続して実行します。気候
変動対応や環境保全活動を通じ持続可能な
社会の実現に努めます。

経営理念

お客様に信頼され選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

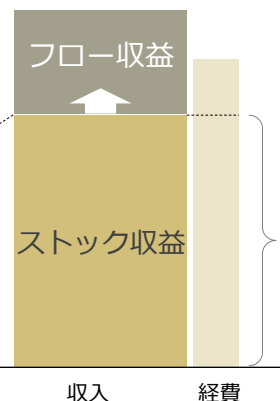
感謝 誠実 勇気 迅速 継続

いちよし証券グループ

フロー型ビジネスモデル



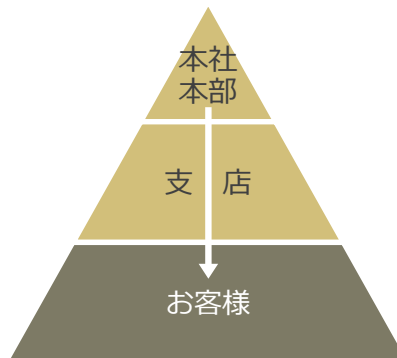
ストック型ビジネスモデル



1998.9~
日本版 ビッグバン
「貯蓄から投資へ」
「投機から投資へ」

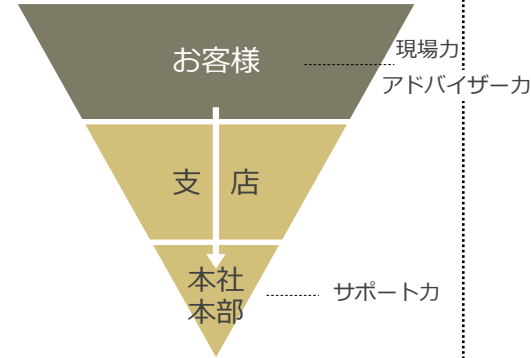
単品集中・回転売買業務

会社都合



資産運用・アドバイス業務

お客様本位



1. 中期経営計画「3・D」の数値目標

預り資産 3兆円
コストカバー率 70%
ROE 10%



※コストカバー率 = (信託報酬 + ラップフィー) / 販売費・一般管理費

2. 計画期間【2023年4月～2026年3月末】の3年間

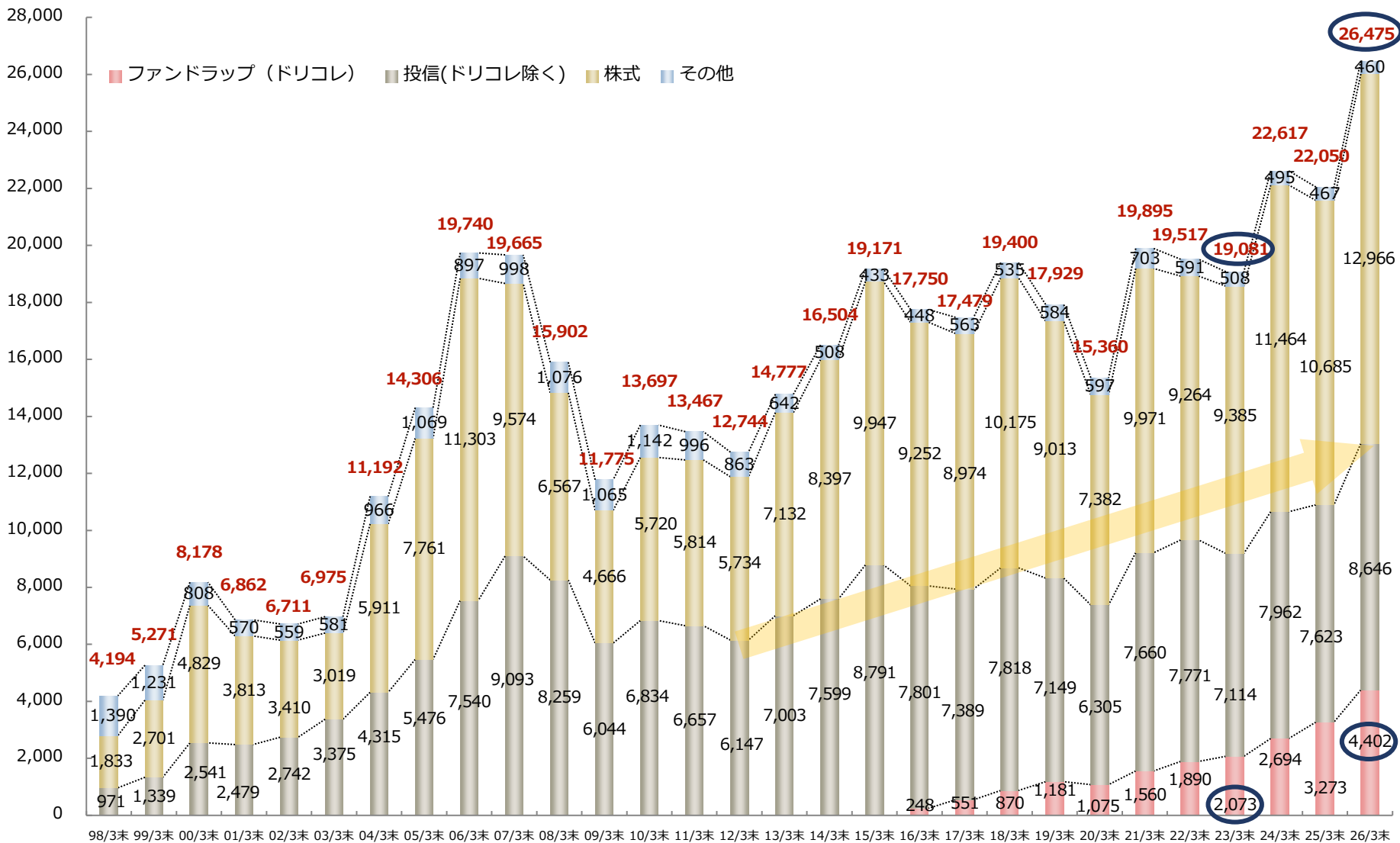
「3・D」の実績

2023年3月期		2026年3月期		(目標値)
預り資産	19,081億円	預り資産	26,475億円	(30,000億円)
コストカバー率	53.5%	コストカバー率	84.3%	(70.0%)
ROE	2.6%	ROE	15.0%	(10.0%)

3. 預り資産（年度末）の推移

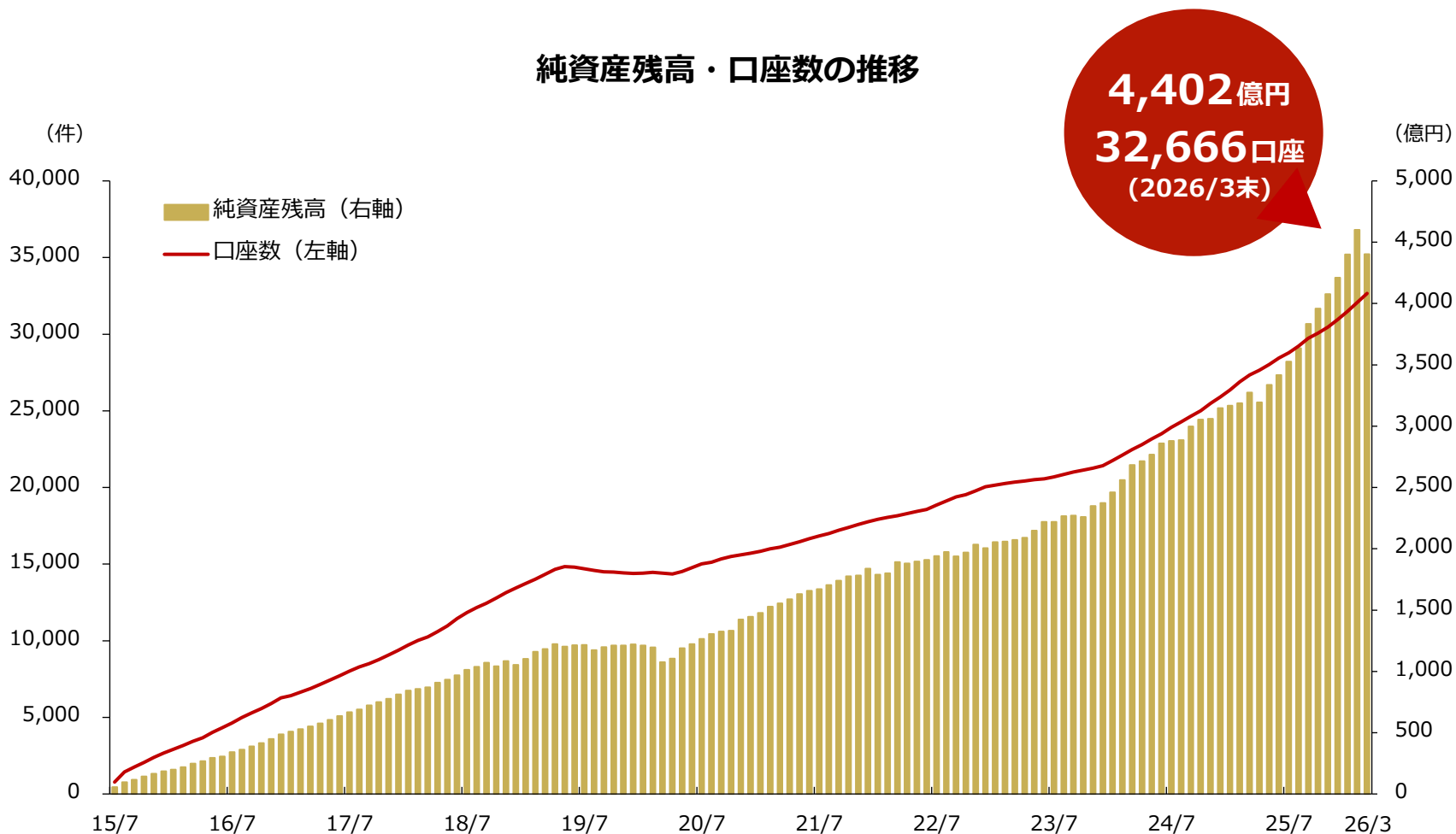
預り資産の推移

(億円)



ベース資産の中核として位置付ける、いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション」は、2015年7月のサービス開始以降、純資産残高・口座数を順調に伸ばしています。

純資産残高・口座数の推移



ファンドラップの運用損益がプラスの顧客割合（単位：％）

	販売会社名	2025年	24年	23年	22年	21年	20年
1	いちよし証券	98.2	100.0	76.2	95.0	99.3	9.1
2	SMBC日興証券	94.0	99.0	73.0	94.0	99.0	6.0
	野村証券	94.0	95.0	75.0	94.0	100.0	16.0
4	三井住友信託銀行	92.0	99.0	82.0	98.0	97.0	8.0
5	大和証券	90.2	99.3	80.7	97.8	99.6	18.9
6	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	81.0	98.0	46.0	86.0	96.0	18.0
7	りそな銀行	80.0	96.0	21.0	81.0	98.0	19.2
8	みずほ証券	68.0	82.0	42.0	48.0	87.0	5.0
9	三菱UFJ信託銀行	53.0	57.0	15.0	20.0	45.0	22.0

※ 2025年3月末で運用損益がプラスの顧客割合が高い順にランキング。同率の場合は24年分が高い順。
各社公表資料をもとにQUICK資産運用研究所調べ。データは各年3月末時点。対象はファンドラップ大手9社。
SMBC日興証券のファンドラップの数値は三井住友銀行の仲介分が含まれる。

出所：QUICK Money Worldのデータをもとにいちよし証券作成

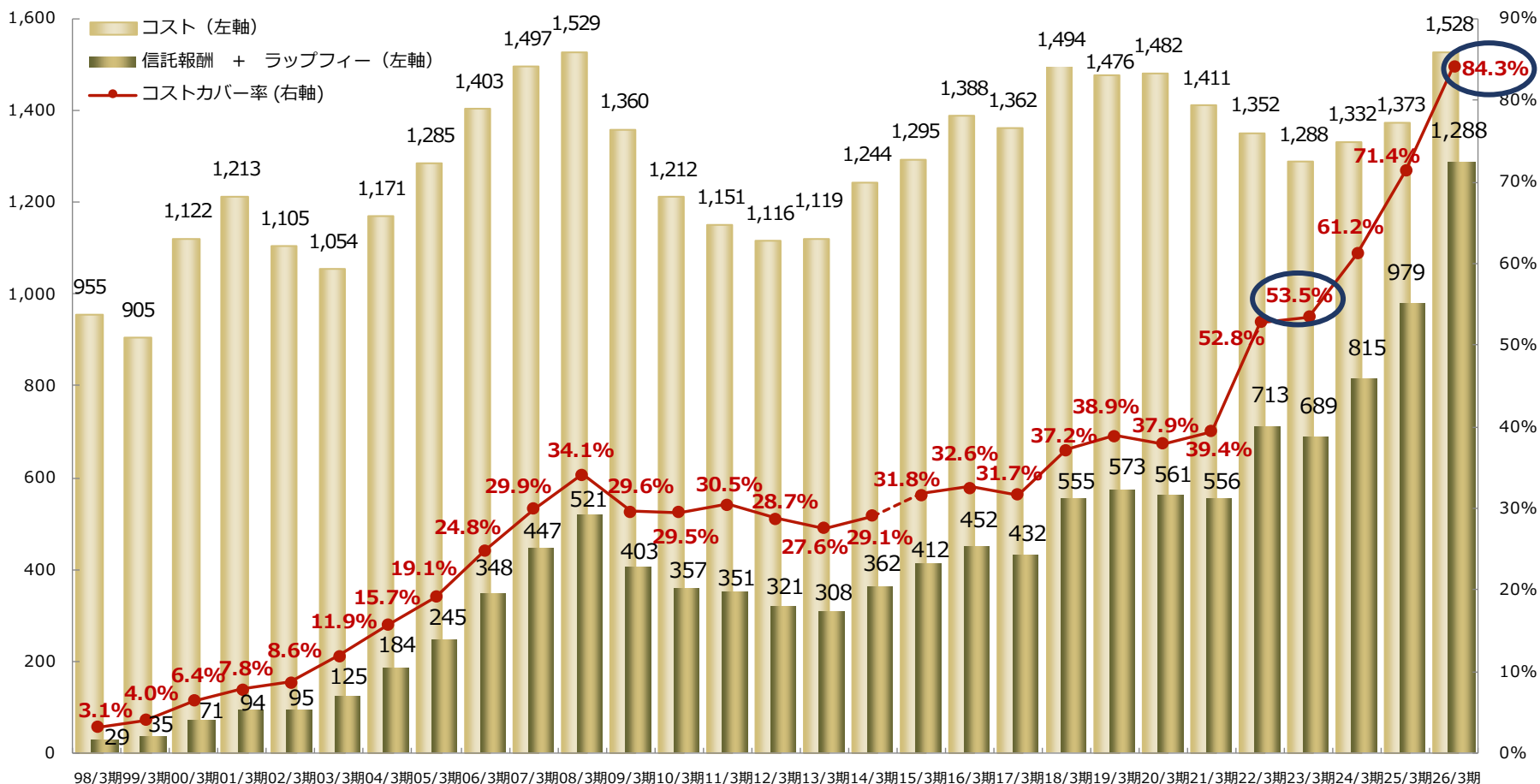
6. コストカバー率（月額平均）の推移

コストカバー率は、お客様本位の「ストック型ビジネスモデル」への転換の最適指標

$$\text{※ コストカバー率} = \frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト（販売費・一般管理費）}} \times 100 (\%)$$

「第1回・改革の断行」
(1998年9月～)

「第2回・改革の断行」
(2019年10月～)



98/3期99/3期00/3期01/3期02/3期03/3期04/3期05/3期06/3期07/3期08/3期09/3期10/3期11/3期12/3期13/3期14/3期15/3期16/3期17/3期18/3期19/3期20/3期21/3期22/3期23/3期24/3期25/3期26/3期
(注) 2015年3月期以降は連結ベース、それ以前は単体ベース

第三部：新中期経営計画「ターゲット5 <ONE TEAM>」

1. 「ターゲット5 <ONE TEAM>」の数値目標

・ 預り資産

5兆円

・ ベース資産（ドリコレ）準ベース資産（いちばん星&ミズナラ）等の
預り資産全体に占める割合

30%

・ コストカバー率（※）

100%

・ R O E

15%

※コストカバー率 = (信託報酬 + ラップフィー) / 販売費・一般管理費

2. 計画期間【2026年4月～2030年3月末】の4年間

2026年3月期

預り資産 26,475億円

ベース・準ベース比率 20.1%

コストカバー率 84.3%

R O E 15.0%



2030年3月期目標

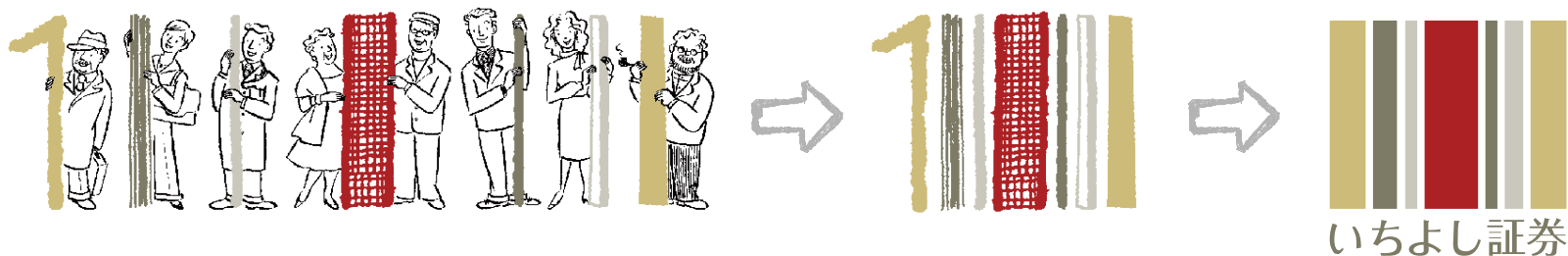
預り資産 50,000億円

ベース・準ベース比率 30%

コストカバー率 100%

R O E 15%

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券株式会社 広報室

TEL : 03-4346-4512 FAX : 03-4346-4513

<https://www.ichiyoshi.co.jp>

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2026年3月31日現在のデータに基づき作成しております（百万円未満切捨て表示）。

商号等：いちよし証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第24号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会

2026年6月作成

当社提供番組のご案内



「茶摘み」 静岡県の本山地区

誰にでも希望がある。それぞれの夢よ 膨らめ。暦に願う。

日本人が暦の訪れを感じるのは、「自然風景」「生きもの」「人々の営み」が見せてくれる四季折々の表情です。そして、人々は暦、時の流れ、カレンダーに記された、ある一日を特別なものとして、様々な願いを込めて暮らしています。

A BS朝日 毎週日曜よる8時54分～
※毎月最終週は、よる7時54分から放送いたします

語り／三田寛子 企画協力／CFA 制作／BS朝日  テレコムスタッフ

